OSS課題

2019年1月30日

B6P31009

古川翔大

1. ハードウェアとの比較で説明しているソフトウェア開発費用（コスト）とは？

工場モデルを採用しているベンダはサポートコストを維持することが難しくなり長期的にはうまくいかなくなる。

コストのうち75%がメンテナンスに費やされるため、コスト構造を効率的に行うにはベンダと顧客の間の価値交換が継続的に行われるような価格構造が必要。

1. オープンソース開発の資金手当てを維持するビジネスモデル8種類とは何だったか。

・ロスリーダー・市場ポジション確保

オープンソースを配布することによりそれに関連するサービスから収益を得る方法。

・刺身のツマ

ハードウェアで利用されるソフトウェアをオープンソース化することでソフトウェア開発にかかる費用を削減する。開発者プールと顧客ニーズへの高速で柔軟な対応による信頼向上。顧客のロイヤリティも高まる。

・レシピをまいて、レストランを開け

ソフトウェアではなくOSがきちんと動くことなどの付加価値を販売する。

・アクセサリー

参考書やTシャツ、ストラップなどを販売する

・未来をフリーに、現在を売れ

はじめはクローズドでリリースするが、ベンダの倒産、廃業後はGPLになるようなライセンスにする。ベンダが倒産してもソースコードが手に入るので将来の不安がない。販売価格と販売量は顧客の期待に基づいているので、完全クローズドのライセンスよりも高い収益を得られる。

・ソフトをフリーに、ブランドを売れ

ソフト技術をオープンソースかして、テストスイートや互換性標準を持っておく。その技術の実装が、同ブランドを付けた他製品すべてと互換性があるという証明ブランドを発行する。

・ソフトをフリーに、コンテンツを売れ

オープンソース化して情報を売る。たとえば、株価のリアルタイム表示サービスのように信頼できる情報を配信するように。

・営利目的のLinuxパッケージに協力する

・贈与文化

1. クローズドであることが経済的に見て合理的な場合とは

オープンソース化した場合に享受するメリットよりも他社のただ乗りにより被る損害のほうが大きい場合。